

令和5年度神奈川県クリーニング師試験

筆記試験

—指示があるまではページを開かないでください—

解答方法

- ① 氏名、フリガナ、受験番号を、別に配付した解答用紙に記入してください。受験番号は、マーク欄も忘れずに塗りつぶしてください。
- ② 各問題とも、3つの答えの中から最も適当なものを1つ選んで、次の例のように解答用紙のマーク欄を、B又はHBの鉛筆で塗りつぶしてください。
- ③ 正解は1問につき1つです。2つ以上マークした場合は得点になりません。
- ④ マーク欄を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してからマークし直してください。
- ⑤ 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。

【解答の書き方例】

[問題]

問1 次のうち、神奈川県の県庁所在地として、正しいものはどれか。

- 1 川崎市
- 2 横浜市
- 3 相模原市

問2 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

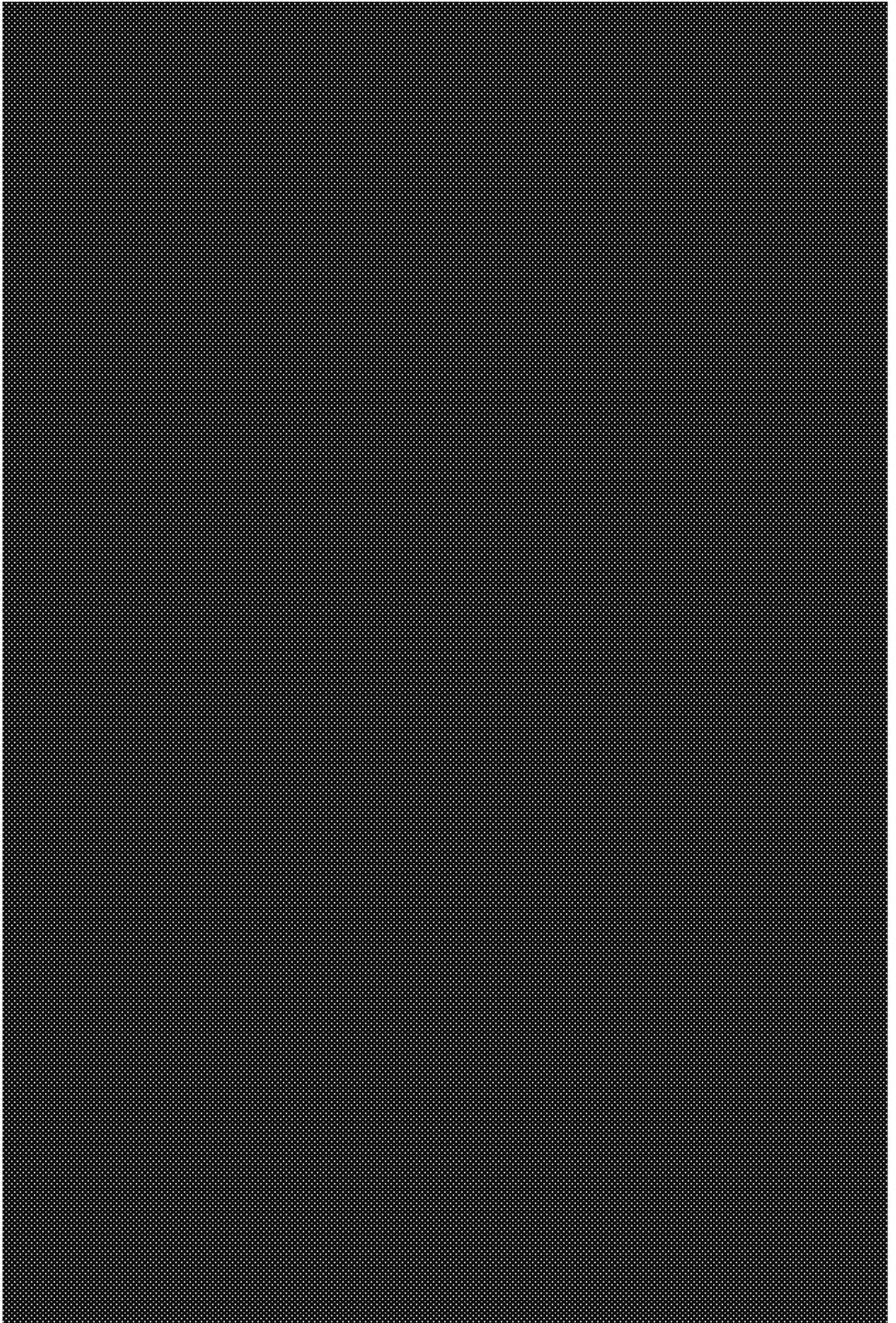
- 1 日本で一番高い山は、富士山です。
- 2 日本で一番大きな湖は、琵琶湖です。
- 3 日本で一番長い川は、多摩川です。

[解答用紙]

| 解 答 欄 | | | |
|-------|-------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 問1 | <input type="radio"/> 1 | <input checked="" type="radio"/> 2 | <input type="radio"/> 3 |
| 問2 | <input type="radio"/> 1 | <input type="radio"/> 2 | <input checked="" type="radio"/> 3 |

注意事項

- ① 法令上、「洗濯」又は「洗たく」と表記されている文言について、本試験では「洗たく」と統一して表記しています。
- ② 解答の記入欄を間違えないように、十分注意してください。
- ③ 試験時間内に解答が終了した場合は、解答用紙を試験監督者に提出し、退出することができます。ただし、試験開始後30分間は退出できません。
- ④ 解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。なお、問題は持ち帰ってかまいません。



衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条で規定されている、目的に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア クリーニング業に対して、環境保全等の見地から必要な指導及び取締りを行うこと。
- イ クリーニング業の経営を従業員の福祉に適合させること。
- ウ 利用者の利益の擁護を図ること。

| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 誤 | 正 | 誤 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |

問2 クリーニング業法第2条第1項で規定されている、クリーニング業の定義について、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

クリーニング業とは、（ア）又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は（イ）を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいい、（ウ）もクリーニング業に含まれる。

| | ア | イ | ウ |
|---|----|------|-----------|
| 1 | 溶剤 | ゴム製品 | コインランドリー業 |
| 2 | 溶剤 | 皮革製品 | リネンサプライ業 |
| 3 | 助剤 | 皮革製品 | コインランドリー業 |

問3 クリーニング業法第3条に規定されている、営業者の衛生措置等について、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び（ア）をそれぞれ少くとも一台備えなければならない。ただし、（ア）の効用をも有する洗たく機を備える場合は、（ア）は、備えなくてもよい。」

「洗場については、床が、（イ）で築造され、これに適当な勾配と（ウ）が設けられていること。」

| | ア | イ | ウ |
|---|-----|--------|-----|
| 1 | 乾燥機 | 不浸透性材料 | 給水口 |
| 2 | 脱水機 | 不浸透性材料 | 排水口 |
| 3 | 乾燥機 | はっ水性材料 | 排水口 |

問4 クリーニング業法施行規則第1条に規定されている、消毒を要する洗たく物に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

なお、洗たく物は、クリーニング業の営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

ア 伝染性の疾病にかかっている者が使用した物として引き渡されたもの。

イ 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの。

ウ 病院又は診療所において療養のために使用された寝具その他これに類するもの。

| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 誤 |
| 2 | 正 | 正 | 正 |
| 3 | 正 | 誤 | 正 |

問5 クリーニング業法第3条の2及び同法施行規則第1条の2で規定されている、利用者に対する説明義務等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。

2 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをする際に、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。

3 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を店頭に掲示すれば、当該掲示事項を記載した書面を利用者に配布しなくてもよい。

問6 クリーニング業法第4条で規定されている、クリーニング師の設置に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア 営業者は、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡のみを行うものを除く）ごとに、一人以上のクリーニング師を置かなければならない。

イ クリーニング所において、作業工程が複数にわたる場合、工程ごとに一人ずつクリーニング師を置かなければならない。

ウ 営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所においてその業務に従事する場合にも、当該クリーニング所に、別のクリーニング師を置かなくてはならない。

| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 誤 |
| 2 | 正 | 誤 | 正 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |

問7 クリーニング業法施行規則で規定されている、クリーニング師の免許に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア クリーニング師免許を新たに受けようとする者は、本籍地の都道府県知事に申請しなければならない。

イ クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、十日以内に、免許証の訂正の申請を、免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

ウ クリーニング師が免許証を破り、汚したときは、その免許証を添え、一年以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 誤 | 正 | 誤 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |

問8 クリーニング業法施行規則第10条の3に規定されている、業務従事者に対する講習に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア 営業者は、クリーニング所の開設の日から一年を経過した後、そのクリーニング所のクリーニング業務に関する衛生管理を行う業務従事者を選び、講習を受けさせるものとする。

イ 営業者が、衛生管理を行う者として、講習を受けさせる者の人数は、当該クリーニング所の従事者の数に六分の一を乗じて得た数である。

ウ クリーニング業法第8条の2に規定される研修を受けたクリーニング師は、業務従事者の講習を受けた者とみなす。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 正 |

問9 クリーニング業法第10条の2に規定されている、都道府県知事が営業者に対し、期間を定めて必要な措置をとるべき旨を命じなければならないときに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 営業者が、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行ったとき。
- 2 洗たく物を利用者ごとに区分して処理していないとき。
- 3 クリーニング所、クリーニングの業務のために使用する車両、クリーニング業務用の機械や器具を清潔に保っていないとき。

問 10 クリーニング業法第5条に規定されている、営業者の届出に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- 2 クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業しようとする者は、営業方法、従事者数その他必要な事項を、営業開始後速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- 3 クリーニング所を廃止したときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

公衆衛生に関する知識

問1 次のうち、環境基本法第2条第3項で規定されている、公害として、誤っているものはどれか。

- 1 土壌の汚染
- 2 気候変動
- 3 騒音

問2 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」で規定されている、フロン類に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア ドライクリーニング溶剤として使用されることがあるHFC-365mfcは、代替フロンの一
種である。
- イ 特定フロンには、オゾン層を破壊する作用がない。
- ウ 代替フロンには、温室効果がない。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

問3 建築基準法の用途規制とクリーニング所に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

建築基準法では、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場は、（ア）においては立地可能であるが、（イ）や（ウ）では立地が制限される。

- | | ア | イ | ウ |
|---|--------|-------|-------|
| 1 | 近隣商業地域 | 準住居地域 | 工業地域 |
| 2 | 工業専用地域 | 準工業地域 | 商業地域 |
| 3 | 工業地域 | 商業地域 | 準住居地域 |

問4 地域保健法第6条に規定されている、保健所が行う事業として、誤っているものはどれか。

- 1 児童虐待防止に関する事項
- 2 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項
- 3 公共医療事業の向上及び増進に関する事項

問5 次のうち、日本国憲法第25条の条文の記述として、正しいものはどれか。

- 1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- 2 すべての人は、生命、自由及び身体の安全に対する権利を有する。
- 3 到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する基本的権利の1つである。

問6 厚生労働省策定の「クリーニング所における衛生管理要領」で規定されている、指定洗たく物の一般的な消毒方法に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

理学的方法として、蒸気による消毒では、蒸気がま等を使用し、（ア）以上の湿熱に（イ）以上触れさせる必要がある。また、熱湯による消毒では、（ウ）以上の熱湯に（イ）以上浸す必要がある。

| | ア | イ | ウ |
|---|------|------|-----|
| 1 | 30℃ | 30分間 | 50℃ |
| 2 | 80℃ | 10分間 | 30℃ |
| 3 | 100℃ | 10分間 | 80℃ |

問7 次のうち、衛生害虫とその特徴の組合せとして、誤っているものはどれか。

| | 衛生害虫 | 特徴 |
|---|-------------|---------------------|
| 1 | トコジラミ | － ヒトを吸血する。 |
| 2 | ハラジロカツオブシムシ | － 動物性食品を食害する。 |
| 3 | イガ | － 羊毛や羽毛などの繊維を食害しない。 |

問8 次のうち、感染症とその病原体の組合せとして、正しいものはどれか。

| | 感染症 | 病原体 |
|---|------|---------|
| 1 | 狂犬病 | － 原虫 |
| 2 | E型肝炎 | － ウイルス |
| 3 | 結核 | － リケッチア |

問9 次のうち、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第6条に規定されている、1類感染症として、正しいものはどれか。

- 1 コレラ
- 2 エボラ出血熱
- 3 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

問10 次のうち、令和4年（2022年）人口動態統計（厚生労働省）における我が国の国民の死亡原因の順位の組合せとして、正しいものはどれか。

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|---|-----------|-----------|-------|
| 1 | 悪性新生物（腫瘍） | 心疾患 | 老衰 |
| 2 | 悪性新生物（腫瘍） | 心疾患 | 脳血管疾患 |
| 3 | 心疾患 | 悪性新生物（腫瘍） | 肺炎 |

洗たく物の処理に関する知識

問1 繊維の性質に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 綿は植物繊維で、吸湿性に優れているが、シワになりやすい。
- 2 キュプラは動物繊維で、染色性に優れ、乾いた状態より湿った状態の方が強い。
- 3 絹は植物繊維で光沢があり、しなやかで吸湿性に優れており、黄変しにくい。

問2 布の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 平織、綾織（斜紋織）、朱子織を、織物の三原組織といい、このうち平織は、たて糸とよこ糸が1本ずつ交互に組み合わされたもっとも簡単な組織で、たて糸とよこ糸の交差数（組織点）が一番多い。
- 2 編み物（ニット）は、1本の糸がループを作って絡み合っているため、伸縮性がなく、型くずれしにくい。
- 3 接着布は、織物、ニット、ウレタンフォームなどを貼り合わせたもので、接着方法には接着剤を使う方法や熱で溶かして接着する方法などがある。

問3 皮革、毛皮、羽毛に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 天然皮革は、熱に強いので、高温で急速に乾燥させても硬化することはない。
- 2 人造毛皮はポリエステルやアクリルなどで作られており、このうちアクリルは、合成繊維の中では羊毛に似た性質で、柔らかく、かさ高性に優れている。
- 3 羽毛のうち、「ダウン」は「フェザー」よりも軽く、柔らかく、保温性に優れている。

問4 繊維の加工に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 形態安定加工とは、布面に薄いフィルムやシートを貼り合わせる加工である。
- 2 起毛加工とは、布面を針布などで引っかけて毛羽立たせる加工である。
- 3 モアレ加工とは、絹やレーヨンなどの布面に接着剤で毛羽を植え付ける加工である。

問5 次のうち、衣類の汚れの成分とその溶解性の分類の組合せとして、誤っているものはどれか。

- | 汚れの成分 | 溶解性の分類 |
|---------|---------|
| 1 皮脂 | － 油性汚れ |
| 2 たんぱく質 | － 水溶性汚れ |
| 3 でんぷん | － 不溶性汚れ |

問6 次のうち、JIS L 0001 で規定されている「アイロン仕上げ処理の記号」と、その意味の組合せとして、正しいものはどれか。

| 表示記号 | 表示記号の意味 |
|---|--|
| 1  | － 底面温度 200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。 |
| 2  | － 底面温度 150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。 |
| 3  | － 底面温度 110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。 |

問7 堅ろう度試験に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 汗堅ろう度試験は、人体から採取した汗を用いて、汗の作用による「色の変化の程度（変退色）」を評価するもので、変退色のみを試験結果とする。
- 2 ドライクリーニング堅ろう度試験は、ドライクリーニング溶剤に水のみを加えた試験液を用いて、ドライクリーニング溶剤の作用による「色の変化の程度（変退色）」を評価するもので、変退色のみを試験結果とする。
- 3 摩擦堅ろう度試験は、重ね着などの衣料品同士のすれ作用による「他への色移りの程度（汚染）」を評価するもので、汚染のみを試験結果とする。

問8 ウェットクリーニングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 JIS L 0001 では、「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理。ただし、洗剤及び／又は水洗いによる影響を最小限度に抑えるために、水洗い・すすぎ及び遠心脱水時に添加剤などを使用する場合もある。」と規定している。
- 2 温水で回転洗浄する洗浄作用の強い洗たく方法であるため、ひどく汚れて落ちにくい被洗物の洗たくに適している。
- 3 油脂溶解力があるため、油脂分の多い食べこぼし、皮脂やタール等の油性の汚れに適している。

問9 ドライクリーニングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 ドライクリーニングは、水の代わりに有機溶媒を用いて、衣類への影響を抑えた洗浄方法で、汗などの水溶性汚れは除去しにくいですが、油性汚れは除去しやすい。
- 2 洗たく物に石油系溶剤が残留した場合、着用により化学やけどが発生することがあるので、乾燥には十分注意する必要がある。
- 3 テトラクロロエチレンは、揮発しにくいので、洗たく、乾燥に長時間を要するが、樹脂を溶かしにくいので、デリケートな衣類の洗浄に適している。

問 10 界面活性剤に関する次の記述の () に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

主に洗浄に使用する陰イオン系の界面活性剤は (ア) 界面活性剤で、主に柔軟剤に使用する陽イオン系の界面活性剤は (イ) 界面活性剤である。(ア) 界面活性剤と (ウ) 界面活性剤を併用しても、ほとんど弊害は起きない。

- | | ア | イ | ウ |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | アニオン系 | カチオン系 | ノニオン系 |
| 2 | アニオン系 | ノニオン系 | カチオン系 |
| 3 | ノニオン系 | アニオン系 | カチオン系 |

薬品の取扱いに関する知識

問1 ランドリー用洗剤に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

ランドリー用洗剤の効果を適正に発揮するためには、濃度、（ ア ）、時間の3要素を適切に管理することが重要である。一般的に洗たく時間が長い方が汚れの落ちがよく、洗剤成分の効力は（ イ ）する。粉末洗剤は（ ウ ）を嫌う特徴がある。

| | ア | イ | ウ |
|---|----|----|----|
| 1 | 温度 | 上昇 | 乾燥 |
| 2 | 温度 | 低下 | 湿気 |
| 3 | 形状 | 上昇 | 湿気 |

問2 漂白剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムは、保管安定性に劣るため、有効塩素濃度が低下しやすい。
- 2 濃度 35%の過酸化水素は劇物のため、厳重な管理が求められている。
- 3 高濃度の漂白剤をふき取った布等を放置することで火災になることもあるため、取扱いには注意が必要である。

問3 ドライクリーニング溶剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 石油系、塩素系、シリコーン系、フッ素系などが使用されている。
- 2 取扱い上、特に考慮すべき危険性として、引火・発火性、有害・有毒性、公害性などがある。
- 3 石油系溶剤は塩素系溶剤と比べて油脂溶解力が大きい。

問4 油性のシミに使用するシミ抜き剤として、正しいものはどれか。

- 1 モノクロロベンゼン
- 2 ポリ酢酸ビニル
- 3 カルボキシメチルセルロース

問5 シミ抜きに漂白剤を使用する上での注意に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 水で薄めたり溶かしたりするものは、必要な量より多く調整する。
- 2 酸化漂白剤と還元漂白剤のどちらも金属の付属品などに対しては使用を避ける。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムは、塩素ガスが発生して危険なため他の漂白剤や酸性物質と混ぜない。

